

# 夢 駆ける。



**2011 SUZUKA  
JAPANESE GRAND PRIX**





公式B2ポスター

## 【イベント概要】

- イベント名称：2011 FIA F1世界選手権シリーズ第15戦  
日本グランプリレース
- 併 催：2011年 フォーミュラ・チャレンジ・ジャパン (FCJ) 第10戦&第11戦  
ポルシェ カレラ カップ ジャパン第9戦&第10戦
- 日 程：2011年10月7日(金)  
F1フリー走行/FCJフリー走行・公式予選/ポルシェフリー走行・公式予選  
8日(土)  
F1フリー走行・公式予選/FCJ第10戦決勝/ポルシェ第9戦決勝  
9日(日)  
F1決勝/FCJ第11戦決勝/ポルシェ第10戦決勝
- 主 催：プロモーター 株式会社モビリティランド  
オーガナイザー 鈴鹿モーターススポーツクラブ (SMSC)
- 後 援：国土交通省/経済産業省/観光庁/三重県/鈴鹿市/鈴鹿商工会議所/  
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
- 公 認：国際自動車連盟 (FIA)  
一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 会 場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース (4輪用:5.807km)
- 天候・動員：10月7日(金) 晴 23.1℃ 北北西の風7.0m/s 34,000人  
8日(土) 晴 22.3℃ 南東の風 3.3m/s 63,000人  
9日(日) 晴 22.2℃ 東の風 1.9m/s 102,000人  
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表

## 【メディア概要】

### ■ テレビON AIR：【地上波】

フジテレビ系列

予選 10月8日(土) 16:05~17:00 ※一部地域を除く

決勝 10月9日(日) 16:00~17:50 ※一部地域を除く

【CS】

フジテレビNEXT

[フリー走行1回目] 10月7日(金) 9:55~11:40

[フリー走行2回目] 10月7日(金) 13:55~15:40

[フリー走行3回目] 10月8日(土) 10:55~12:10

[公式予選] 10月8日(土) 13:50~16:00

[ドバイ・ズ・ハレド] 10月9日(日) 13:30~14:00

[決勝レース] 10月9日(日) 14:50~17:50

「F1GPニュース」 10月6日(木) 9:00~ 9:50

10月7日(金) 10:00~10:50

10月8日(土) 10:30~11:20

フジテレビTWO

10月10日(月)全セッションを再放送



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

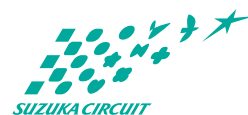
## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

ジェンソン・バトン 鈴鹿初優勝!  
セバスチャン・ベッテル 史上最年少で2年連続チャンピオン獲得!  
予選7位の好位置からスタートした小林可夢偉は13位に終わる



ポール・ポジションからスタートしたセバスチャン・ベッテルがレース中盤までトップをキープしましたが、21周目にピットインしたジェンソン・バトンが、1周前にピットインを済ませたベッテルを逆転。その後、バトンは快調なペースでトップをキープ。53周を走りきり、鈴鹿初優勝を飾るとともにベッテルの鈴鹿3連覇を阻みました。2位には巧みなレース運びでフェルナンド・アロンソが予選5位からジャンプアップ。ベッテルは3位に食い込み、史上最年少(24歳98日)となる2年連続世界チャンピオンを獲得しました。7番グリッドを得て期待された小林可夢偉はスタートの出遅れと難しいタイミングでのセーフティカー導入などがたたり、13位となりました。



決勝結果

優勝	ジェンソン・バトン	(GBR)	ボードフォン・マクラーレン・メルセデス
2位	フェルナンド・アロンソ	(ESP)	スクーデリア・フェラーリ
3位	セバスチャン・ベッテル	(GER)	レッドブル・レーシング
4位	マーク・ウェバー	(AUS)	レッドブル・レーシング
5位	ルイス・ハミルトン	(GBR)	ボードフォン・マクラーレン・メルセデス
6位	ミハエル・シューマッハー	(GER)	メルセデスGPペトロナスF1チーム
7位	フェリペ・マッサ	(BRA)	スクーデリア・フェラーリ
8位	セルジオ・ペレス	(MEX)	ザウバーF1チーム
9位	ビタリー・ペトロフ	(RUS)	ロータス・ルノーGP
10位	ニコ・ロズベルグ	(GER)	メルセデスGPペトロナスF1チーム

※タイヤはピレリのワンメイク



F1表彰式にはプレゼンターとして  
前田武志国土交通大臣(右から1番目)にご臨席いただきました

【サポートレースウイナー】

●フォーミュラ・チャレンジ・ジャパン



第10戦 石井一也

●ボルシェ・カレラ・カップ・ジャパン



第11戦 勝田貴元



第9戦&第10戦 安岡秀徒

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。 鈴鹿サーキットオフィシャルウェブサイト <http://www.suzukacircuit.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733





「夢、駆ける。」をキーワードに開催された2011年のF1日本グランプリ。8年ぶりの鈴鹿でのチャンピオン決定の可能性、活躍が期待される小林可梦偉選手の凱旋など、文字通り夢と熱気に満ちた週末となりました。また、行われたいくつかのチャリティーイベントでは、お客さまはもとより、チーム関係者、さらには選手からの温かいお気持ちをいただくことができました。



ルノー・ジャパンステージでは、震災復興支援チャリティーオークションが開催され、ロータスルノードライバーサイン入りシューズやピットツアーなど登場!!  
ピットツアーは8名のお客様が権利を獲得されました!!



各チームからのお宝グッズ続出のオークション写真はフォースインディアの両選手のレーシングスーツ2着セットが出品されました



恒例となった「サポーターズコンテスト」優勝は3年越しのチャレンジが実を結んだロスベルグファンの高校生のお客さま



ステージイベントをお手伝いいただいたのは、国内トップドライバーの松田次生選手(右)、吉本大樹選手  
吉本選手はWTCC日本ラウンド(10/23決勝)スポット参戦が決定しました



鈴鹿サーキットクイーンがお役立ち情報を紹介する「PRステージ」



コチラファミリーが来年開場50周年を迎える鈴鹿サーキットの歴史などを紹介してくれました

## PICK UP 1

F1全戦取材するジャーナリスト・フォトグラファーの皆さまによる「メディアJAPANトークショー」ステージ。今回は東日本大震災を受け、チャリティーオークションも併催され、F1ドライバーサイン入りグッズやフォトグラファーの皆さまが金曜日に撮影した写真パネルが登場しました。

また、土曜日には「Jesse」シークレットライブ(右)も開催されました。同イベント開催中のステージサイドでは、一定以上の金額を募金いただいたお客さまにはレッドブルオリジナルTシャツ他をプレゼントするチャリティー企画も実施されました(協力:レッドブル・ジャパン株式会社)。



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733



コース全長(5.807km)にちなみ5,807名のサポーターを募集、ご応募いただいた皆さんの名前が刻まれたボードを設置いたしました。応募者全員に特製ケースに入ったオリジナルピンズが贈呈されました。



メインステージにつめかけた大ぜいのお客さま



FCJ全ドライバーが集合、メインステージから降りてファンの皆さまと記念撮影。未来のF1ドライバーがこの中から生まれるかもしれません。



メインステージの大型ビジョンでは、随時F1メモリアル映像を放映しました。

### PICK UP 2

GPスクエアに設置された「F1 KIDSひろば」。SRS（鈴鹿レーシングスクール）の紹介（右）やモータースポーツに関するペーパークラフトの展示・体験が人気を呼んでいました。



### PICK UP 3

2012年に開場50周年を迎える鈴鹿サーキット。その歴史と未来への胎動をご覧いただいた「2012年 鈴鹿サーキット開場50周年記念展」がGPスクエアで展開されました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733





10月6日(木)に行われた「特別ピットウォーク」は先着9,000名様にお楽しみいただきました



さらに抽選で720名のお客さまにはドライバーサイン会にご参加いただきました



等身大のドライバーパネルと記念写真ができる「ドライバーフォトコーナー」は大人気



遊園地内「ブッチタウン」で開催されている「可夢偉伝」小林可夢偉選手の生い立ちやレースキャリアを貴重な展示品とともに紹介しています

#### PICK UP 4

10月8日(土)、グランドスタンドで行われた「前夜祭」。翌日の決勝に向けて、期待のボルテージがいっそう高まりました。



グランドスタンドを埋め尽くしたお客さま



元F1ドライバー イワン・カベリさんがサプライズ登場中嶋さんとの「同窓会トーク」で盛り上がりました



小林可夢偉選手が決勝への意気込みを軽快な関西弁で語りました



モータースポーツジャーナリスト今宮純さんが決勝の行方を分析

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733



決勝日朝に行われた  
鈴鹿高等学校書道部「天衣無縫」(てんいむほう)の皆さんと  
鈴鹿市出身の和太鼓奏者 凜(りん)さんのパフォーマンス



フォーミュラ・ニッポンのマシン4台によるデモ走行



中嶋さんがかつての愛機  
1989年の「ロータス・ジャッド101」を駆ってデモ走行



決勝レースを間近に控えた各選手が  
クラシックカーでコースを一周した「ドライバーズパレード」



国歌斉唱をつとめたのは、福島県南相馬市で活動する  
少女合唱団「MJCアンサンブル」



決勝レース終了後は熱戦の余韻さめやめ西コースを開放して  
コースウォークをお楽しみいただきました

## PICK UP 5

鈴鹿市は、東日本大震災で被災した宮城県石巻市の親子32人をご招待、観戦に加えて決勝翌日は「鈴鹿モータースポーツ友の会」のご協力で地元マシンの搭乗やエンジン始動なども体験し、素晴らしい思い出をお持ち帰りいただきました。



決勝スタート前、2コーナーで末松則子鈴鹿市長と



鈴鹿市内のレーシングチームの  
GT、フォーミュラ、モトクロスカーを密着体験

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733





尼崎市役所を訪問  
末松則子鈴木市長(左)と稲村和美尼崎市長(右)へ  
直筆サイン入りTシャツと帽子が贈られました(8月10日)



母校の尼崎市立竹谷小学校を訪れ、  
大勢の後輩たちと集合写真を撮影しました(8月10日)



ショッピングセンター「出屋敷リベル」で行われた  
小林可夢偉トークショー(8月10日)



ポッカGTサマースペシャルで、  
抽選で選ばれた100名のお客さまを前に、  
トークショーを開催しました(8月20日)



コチラレーシングプレゼンツ  
COME! COME! 可夢偉キッズミーティング in サマースペシャル  
(8月20日)



ポッカGTサマースペシャル前夜祭に、  
小林可夢偉選手が登場しました(8月20日)



中部国際空港「セントレア」に到着したF1マシン(9月27日)



小林可夢偉選手が鈴木英敬三重県知事を表敬訪問  
日本グランプリへの意気込みを語りました(9月29日)

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733



# 地元とのコラボレーション 1

鈴鹿サーキットでのF1開催は、周辺自治体をはじめとする地域の皆さんの多大なサポートによって支えられています。今回も「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」をはじめとする関係各位のお力添えで、全国からおこしいただいたファンの皆さまを温かく迎えていただきました。

鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会公式サイト <http://suzuka21.com/>



東名阪自動車道鈴鹿IC出口のウェルカムディスプレイ  
(主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)



鈴鹿市内各所に掲げられた「夢、駆ける。」のぼり  
(主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)



市内各所にインフォメーションセンターを設置、  
通訳ボランティアのご協力により海外からのお客さまへのご案内を  
実施しました (主催:鈴鹿商工会議所)



F1観戦に訪れたお客さまにサービスをご提供いただいた  
「サポートショップ」 (主管:鈴鹿商工会議所)



昨年も好評だった鈴鹿サーキット-近鉄白子駅間を専用ルートにより  
直通ピストン輸送する三重交通臨時バス  
スムーズなアクセスと渋滞緩和に大きな効果を上げました



観戦券をお持ちの方を対象にサポートショップ周辺を走行した  
「無料巡回バス」 (主管:鈴鹿商工会議所)

## PICK UP 6

鈴鹿市内大型ショッピングセンター「イオンモール鈴鹿ベルシティ」では、大会前後に  
F1にまつわる展示イベントが行われました (主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)。



鈴鹿市出身のフォトグラファー熱田護さんによるF1写真展



垂井ひろしさんによる墨のF1アート展

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

## 地元とのコラボレーション 2



動力を使わない車両でタイムやパフォーマンスを競った「2011 鈴鹿BOXKARTグランプリ」(10月6日(木))  
優勝は小林可夢偉選手がドライブした「ザウパーF1チーム」  
2位には被災地からの特別参加となった「チーム気仙沼」が入りました  
(主催:鈴鹿商工会議所青年部)



GPスクエアに設置された「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会ブース」  
地域の物産・観光案内に加えて東方地方の物産直売が人気を呼んでいました



GPスクエアに設置された「伊賀上野観光協会ブース」での「手裏剣に挑戦コーナー」には長蛇の列ができていました



鈴鹿市周辺自治体のゆるキャラが登場  
写真はおとなりの亀山市からやってきた「かめみちゃん」



GPスクエアの鈴鹿商工会議所青年部ブースでは、チーム・ドライバーにメッセージを届ける企画(写真)や決勝で使用される本物のチェッカーフラッグが当たる抽選会などが行われました



10月6日(木)に地元小学生5校286名を招待して行われた「ジュニアピットウォーク」  
(主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)



10月7日(金)に市内複合商業施設「フレスポ鈴鹿」で行われた「鈴鹿日本グランプリ地元前夜祭」  
吉本大樹選手のトークや地元B級グルメの屋台などにぎわいました  
(主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)



10月10日(月・祝)に行われた「鈴鹿日本グランプリクリーンアップ大作戦」  
253名のボランティアの皆さんに鈴鹿サーキット周辺を清掃いただきました  
(主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)

### SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

### TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

### TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



【大会ご協賛各社】 広告看板



アルパイン株式会社

公式プログラム



A4 カラー 140p 80,000部発行

株式会社アライヘルメット	タカタ株式会社	プーマ ジャパン株式会社
株式会社NTTドコモ	DHL	PIRELLI
FOM	東京海上日動火災保険株式会社	ポルシェジャパン株式会社
カシオ計算機株式会社	株式会社NIPPO	UBS
キャノンマーケティングジャパン株式会社	一般社団法人日本自動車連盟	
コードマスターズ株式会社	Hublot	

SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733



【PR・販売ブース等 出展各社】 ※五十音順・敬称略



株式会社コーハン(販売)	引田時計店(販売)	株式会社プロ・フィット スポーツینگ(販売)
株式会社三栄書房(販売)	広島化成株式会社(販売)	フィリップモリスジャパン株式会社(販売)
SOMER TRADING(販売)	V12 TRACKSIDE(販売)	RIRE RACING株式会社(販売)
株式会社チームロツン(販売)	株式会社P-4(販売)	ヤマト運輸(荷物預かり/発送サービス)
株式会社ディップス(販売)	FAN VISION(情報端末機貸出し)	
Pit FM(ラジオレンタル)	BRAND AND ON EVENT(販売)	

【チャリティーオークションご協力】

ルノー・ジャパン(主催)

チャリティーイベントの収益金 610,000円はルノー・ジャパンがサポートする、元GPライダーで現在レーシングドライバーとして活躍する青木琢磨氏が行う、東日本大震災の被災地に車椅子を届ける活動に役立てられます

※その他のチャリティーオークションで収益金の3,841,495円を日本赤十字社を通じて東日本大震災へ全額寄付いたしました

SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, IBE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

決勝翌日の10月10日(月・祝)には、恒例となった「ファンミーティング」をはじめとしてさまざまなイベントを開催、熱戦の余韻が残る鈴鹿サーキットをお楽しみいただきました。



表彰式の写真に上位3名のサインがあしらわれたシリアルNo.入りの「ウィナーズカード」を観戦券をお持ちの方先着5,000名にプレゼントしました



メインストレートを開放しての「コースウォーク」  
人気スポットはボールポジショングリッド



小林可夢偉選手が登場。今回は残念な結果に終わりましたが、明るい表情で次戦以降への決意を語りました



鈴鹿商工会議所青年部主催のチェッカーフラッグ贈呈式  
小林可夢偉選手より、代理で鈴鹿商工会議所青年部会長が受け取りました



「ドライバーファートコーナー」で使用された  
上位3名の等身大パネルがオークションに



吉本大樹選手(右)とピエール北川アナウンサーのトークとともに  
決勝レースのプレイバック上映がサーキットビジョンで行われました

## PICK UP 7

コチラレーシングファンクラブの親子連れのお客さまを対象に行われた「ミステリーツアー」。バスに乗ってワクワクドキドキのプレミアム体験をお楽しみいただきました。



SRS(鈴鹿レーシングスクール)のファクトリーを訪問して  
マシンやモータースポーツをわかりやすく解説



レーシングコースをバスで遊覧  
さらにコース上で記念撮影も

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, ISE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733